



P R E S S R E L E A S E

2013年1月7日

* 本リリースは2014年1月6日(現地時間)に英国と米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。

CSR、ネットワークオーディオ機器向けの非常に柔軟なプラットフォームを発表

～VibeHub が、オーディオ機器メーカーによるマルチルーム ホームネットワーク オーディオ機器開発を加速～

[CSR plc](#) (ロンドン証券取引所 略号:CSR、NASDAQ 略号:CSRE、以下、「CSR」)は本日、[CES 2014](#)において、家庭内の全ての部屋への音楽配信が可能なマルチルーム ホームネットワーク オーディオ製品の開発を、オーディオ機器メーカーが飛躍的に容易に実現できるようにした新しいプラットフォーム、VibeHub を発表しました。オーディオ機器メーカーのエンジニア向けに本日発表されたこのVibeHub には、CSR のSyncLock テクノロジーが実装され、エンドユーザーは家庭内のどの部屋でもオーディオを同期させて楽しめるようになります。この技術を搭載した機器は、ローカルからもクラウドからも音源を自由に取り込むことができ、既に家庭で利用中のWi-Fi ネットワークを通じて家庭内の全ての部屋でこれまで経験したことのないオーディオ体験を届けます。

オーディオ機器メーカーは、VibeHub プラットフォームを導入することで、様々なマルチルームホームオーディオ機器を容易に開発し、短期間で市場に投入できるようになります。既に市場で十分な実績を持つCSR の技術は導入が簡単なうえ、オーディオ機器メーカーが自社製品を差別化し、独自のエンドユーザー・エクスペリエンスを提供できるような柔軟性も備えています。

先進的な機能を実装したVibeHub プラットフォームは、ワイヤレス・スピーカーやインテリジェントなオーディオ・アダプター、ネットワーク対応アンプ等の様々なエンドユーザー向けオーディオ機器の開発に利用できます。またこれらのオーディオ機器を介して、デジタル・サーバやインターネット・ラジオ、クラウド・サービス等の複数のソースから同時にコンテンツを取り込み、VibeHub が置かれた全ての部屋への自動配信ができるようになります。さらにVibeHub は様々なネットワーク技術に汎用的に対応しており、Apple のAirPlayをはじめ、昨今利用されているワイヤレス・ストリーミング・プロトコルとも互換性があるため、エンドユーザーは異なるエコシステムの導入に伴って新しいオーディオ機器を買い足す必要もありません。

このプラットフォームにはBluetooth も実装されており、多様なモバイル・デバイスからオーディオ・ストリーミングできるため、Bluetooth 対応のオーディオ・ソース機器をわざわざ自宅のWi-Fi ネットワークに接続しなくても自宅のネットワークを通じてすべての部屋で音楽を共有できるようになります。

CSR のビジネス・グループ担当シニア バイス プレジデントであるアンソニー・マレーは「エンドユーザーは、自分が使いたいオーディオ・インターフェースを使って好みの音楽ソースの全てを利用でき、しかもそれらの中から別々のコンテンツを異なる部屋で、いとも簡単に聞くことができるようなネットワークオーディオ製品を待ち望んでいます。この期待に応えるため、CSR は、オーディオ分野で培った豊富な経験と資産を用いて、柔軟性の高いプラットフォームを開発しました。オーディオ機器メーカーは、このプラットフォームを活用することで、エンドユーザーがマルチルームホームオーディオ・システムを『今すぐ実現』できるオーディオ機器を低価格で提供できるようになります。」と述べています。

主な特徴

- **アクセスポイントへの依存性を解消:** VibeHub は家庭内アクセスポイントの特定の機能に依存しないため、エンドユーザーが新しくネットワーク機器を買い足す必要がありません。
- **充実した接続機能:** VibeHub 搭載のSyncLock 技術により、市販されているソリューションの中で、最も多くのインターフェースを実装しており、Bluetooth、Bluetooth Smart、802.11n、Ethernet、SPDIF とともにアナログ端子にも対応します。
- **様々なオーディオ機器との高い互換性:** 一般的に利用されているWindows PC やAndroid、Apple iOS、OSX デバイスなどとの互換性が確保され、オーディオ・ソースとして楽しめます。VibeHub は既存プロトコルでネットワークとブリッジングするため、エンドユーザーが新しい投資をする必要はありません。
- **コンシューマー・エクスペリエンス:** VibeHub では既にマーケットで十分な実績を積んだ CSR の [aptX](#) コーデックが採用されています。Bluetooth での配信はもちろんのこと、IP ネットワークでの前方誤り訂正技術(FEC: Forward Error Correction)を駆使した高ビットレートでの高音質配信を実現。この高品質な IP ネットワークは、放送用の AUDIO OVER IP (IP によるオーディオ伝送)向けに開発されてきた SyncLock 技術によって実現されました。SyncLock によるオーディオ配信はネットワークを経由しても複数のスピーカーをほぼ遅延無く同期できるため、他の部屋で聞いている別のリスナーが遅延による顕著な音ズレを感じることもありません。システムは複数のユーザーによる同時使用を想定しているため、それぞれの部屋で別々のソースからお好みの音楽を聴くことができます。
- **スマートフォンアプリでの直感的なシステム・コントロール:** CSR はシステムをコントロールするための Android および iOS アプリを開発済みで、オーディオ機器メーカーはアプリの外観をお好みの仕様に簡単に変更する事が可能です。複数のスマートフォンから同時にコントロールでき、文字通りマルチユーザー/マルチルーム・エクスペリエンスを実現します。

関連リソース

*CSR VibeHub の詳細: <http://www.csr.com/products/vibehub> (英語)

*CSR の高品質コーデック aptX® : <http://www.csr.com/products/60/aptx> (英語)

*CSR のワイヤレス・オーディオ・ソリューション: <http://www.csr.com/products/markets/audio> (英語)

###

*当リリースは 2014 年 1 月 6 日に英国と米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。原文は下記リンクよりご参照下さい。

<http://www.csr.com/news/pr/2014/csr-vibehub-networked-audio-platform-0>

*Bluetooth®およびBluetoothロゴは、Bluetooth SIGが所有する商標であり、CSRにライセンスされています。

*Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの商標です。

*その他、本リリースに記載されている製品、サービス、名称は、該当するそれぞれの所有者の登録商標または商標である場合があります。

CSR について:

CSR は、位置情報検知(ナビゲーション)、メディアリッチ、クラウド・コネクティビティの分野に革新的なシリコンおよびソフトウェア・ソリューションを提供するグローバル企業です。当社のプラットフォームは車載ナビおよび[インフォテインメント](#)、デジタルカメラ、画像処理、家庭用インフォテインメント、ワイヤレスオーディオ市場向けに最適化されています。CSR は、オーディオビジュアル、コネクティビティおよびロケーション・テクノロジーなどの様々なマーケットで多様化する課題に対応するソリューションを提供し、それらは自動車、コンピュータ、家庭用および携帯機器マーケットをリードする主要企業に採用されています。CSR のテクノロジー・ポートフォリオは以下の通りです。[GPS/GNSSシステム](#)、[Bluetooth](#)、Wi-Fi、FM、NFC、aptXおよびcVc [オーディオ・コーデック](#)、JPEG、MPEG、H.264画像処理、IPS 印刷、マイクロコントローラ、DSP およびブロードバンド・レシーバー。これらテクノロジー・ソリューションおよびマーケット・プラットフォームを活用頂くことで、採用メーカーはエンドユーザーに優れたユーザー体験をご提供いただけます。さらに詳しい情報および最新情報は当社Website <http://www.csr.com/japan/> [technical blog](#) [CSR people blog](#) 及びSNSサイト [YouTube](#), [Facebook](#), [twitter.com/CSR_plc](#). をご覧ください

将来予想に関する記述

本プレスリリースには、CSRのVibeHubプラットフォーム、家電製品に搭載されて発揮されるその性能、及びその他の将来発生しうる事象またはそれらがCSRに及ぼす潜在的影響について、過去の事実以外の情報であって、かつ米国の1995年民事証券訴訟改革法(United States Private Securities Litigation Reform Act of 1995)において「将来予想に関する記述(forward looking statements)」との解釈が成り立ちうる声明(将来の事業または業績に関する経営陣の計画及び目標に関する所信表明、またはそれらに関する仮定を含む)を含んでいます。これらの予想に関する記述は、「予定である」、「提供できる」、「提供する」、「可能にする」、「強化する」、「実現する」、「設計されている」、あるいはそれらに類似した表現で特定できます。CSRのBluetooth Smartプラットフォームまたはこのテクノロジーを搭載した家電製品の今後のリリース、関連製品、またはこのような製品の性能、機能、または特徴の変更は、CSRおよびその顧客の継続的な評価の対象であり、実現されるかどうかは不確実であり、CSRまたはその顧客の確約と見なすことはできず、購入の判断に利用するべきではありません。このような予想に関する記述は、CSRの経営陣の現時点での予想と見解を表しており、CSRの事業戦略とCSRが事業を行う環境に関与する多数の仮定の上に成り立っているため、未知または既知のリスク、偶発性、不確実性、およびその他要因が複雑に関連しており、その多くはCSRが管理しうる範囲外に属します。これらの要因の一部は、SECのWebサイト(<http://www.sec.gov>)で公開されているCSRの定期レポート(「Risk Factors (リスク要因)」または「Forward Looking Statements (将来予想に関する記述)」という見出しの下、またはその他の箇所)で詳述されていますが、それらに限定されません。予想に関する各記述は、その日付の時点での記述です。法に定めのある場合を除き、CSRは、ここに記載されている予想に関する記述について更新または改訂があった場合でも、公式にリリースする責任を負いません。

<お客様、ユーザー様お問い合わせ先>

シーエスアール株式会社

深田 学

電話:03-6403-7100 Email: prjp@csr.com